



北野の風に乗せて

北野小学校 校長室だより

第 6 号

令和5年8月29日 (火)

北野小学校長 本郷 一毅

実り多き 2 学期に

39日間という長い休みが終わりました。幸い、大きなけがや病気の連絡はなく、無事に2学期を迎えることができました。暦の上では秋を迎えています。まだまだ厳しい残暑が続くようです。子供たちの体調管理には十分に気をつけて、2学期の教育活動を進めてまいります。

さて、本日の終業式では、子供たちに次のようなことを話しました。

北野っ子のみなさん、おかえりなさい。今日からまた学校が始まります。ここに、全校のみなさんが集まって、始業式を迎えられることを、とてもうれしく思っています。今日からまた、楽しく毎日を過ごしていきたいですね。

さて、少し夏休みを振り返ってみましょう。夏休みは楽しかったですか。みなさんの顔を見ると、楽しい夏休みを過ごしてきたことが伝わってきます。私が、夏休みに入る前に、みなさんをお願いしたこと、覚えていますか。守ってほしいこと1つ、頑張ってもらいたいこと3つです。

守ってほしいことは、命を大切にすることでした。今日、ここにいられているということは、全員が守れたということです。花まるです。

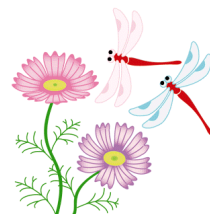
終業式と順番が変わりますが、頑張ってもらいたいことの1つ目、勉強やお手伝いなどを、自分から進んですることです。できたかな。

2つ目は、自分で考えてやるということです。どうでしょう。宿題以外の勉強、自分で考えてできましたか。(中略) 今日からでも全然遅くありません。2学期も、自分で考えてできるように頑張ってください。

3つ目、「挨拶・挑戦・思いやり」です。できたかな。(中略)

さあ、2学期の始まりです。2学期に頑張ってもらいたいこと。それは、「挨拶・挑戦・思いやり」です。そうです。これまでと変わりません。でも、その中で、2学期はとくに「挑戦」を頑張ってもらいたい。挑戦を言い換えると、「チャレンジ」です。行事もたくさん予定しています。初めて取り組むこともたくさんあると思います。「自分ではできない。無理。」なんて言わずに、色々なことにチャレンジしてください。運動会だけではありません。他の行事や勉強も、どんどんチャレンジしていきましょう。チャレンジしたことが、きっとみなさんの力になっていきます。

「実りの秋」という言葉を知っていますか。秋は、お米や果物などが、たくさん収穫できる季節です。そこから来ている言葉です。みなさんのたくさんのチャレンジが実を結んで、みなさんにとっても「実りの秋」となることを願っています。



「実りの秋」の言葉どおり、子供たちにとって、2学期が実り多きものになるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。

荒天時の登校について

先週、朝7時から8時にかけて、雷を伴う強い雨が降った日がありました。雷雨は、「夕立」の名のとおり、午後に起こることが多いですが、近年は、朝方にも起こるようになっていきます。学校でも注意を払い、できるだけ登校前に待機のメールを送りたいと考えていますが、ゲリラ的に起きる雷雨の場合は、連絡が間に合わないこともあるかと思えます。

以下のような場合は、メール等の連絡がなくても、ご家庭の判断で登校を見合わせていただきますよう、お願いいたします。

○雷が鳴っている、または鳴り始めた場合

○非常に強い雨や風で、怖さを感じる場合

なお、荒天のために登校を見合わせたときは、始業に遅れても、遅刻にはなりません。



8月8日 代表児童が、愛知県消防学校1日入校に参加しました。



8月23日 代表児童が岡崎警察署管内交通少年団交通安全大会に参加しました。